

第10回
NTTグループ
空手道連盟全国選手権大会

日時 平成17年10月30日(日) AM9:30~PM4:00

場所 工学院大学アトリウム(本館1F)

主催 NTT空手道連盟

主管 NTT東京空手道部

NTTデータ空手道部

NTT通研空手道部

ごあいさつ

写真

NTTグループ空手道連盟
会長 高島 元

NTTグループの空手道愛好家の皆様のご賛同とご協力のもと、「第十回NTTグループ空手道連盟全国選手権大会」を東京において開催できますことは、非常に意義深いことであり心よりお慶び申し上げます。

空手道は、日本の伝統文化としての精神性と、また老若男女を問わず誰でもできる近代スポーツとしての要素を兼ね備えた競技であります。技のもつ魅力もさることながら、身体の鍛錬と心・人格の涵養に重きをおいており、健全な人間形成に大きく貢献しているところであります。

本大会において、日頃から切磋琢磨した空手道の技と精神力を遺憾なく発揮しあうとともに、会員相互の交流を深めていただきたいと思います。

さて、平成7年7月にNTT空手道連盟として設立して以来、今年で十周年を迎えることとなりました。地域の空手道愛好家の発掘に努め、NTTグループの全国各地の空手道愛好家の集う場所として、技の鍛錬と空手を通じた交流に寄与してきているところです。そして平成14年11月にはNTTグループ空手道連盟と名称を改め新たなステップを踏み出しました。NTTグループ、および関連会社の中には未だ連盟に加盟されていない愛好家も多々あると思われます。是非、連盟に加盟していただき、多くの空手道愛好家の参加のもと、さらに、「NTTグループ空手道連盟」が発展していくことを期待してやみません。そのためにも関係各位の格段なるご協力を賜りたいと考えております。

おわりに、このたびの第十回NTTグループ空手道連盟全国選手権大会の開催に際しまして、ご支援、ご協力いただきました関係者の皆様方に厚くお礼申し上げますとともに、本大会が皆様のご健闘により実り多き大会となりますことを心より祈念してあいさつとします。

ごあいさつ

写真

NTTグループ空手道連盟
初代会長 宮脇 陸

NTT空手道連盟、第十回記念大会の開催を心よりお慶び申し上げます。

1995年にNTT空手道連盟が発足し、1996年に第一回のNTT空手道連盟選手権大会が開催されました。皆様ご承知のとおり、それからの十年間は、NTTにとっても激動の時期でした。

連盟発足当時、携帯電話とインターネットの爆発的な普及を既に十分に予見できる状況ではありましたが、まだまだ固定電話が電気通信サービスの中心に位置づけられていました。その後の新たな電気通信サービスの発展はめざましく、現在では、ブロードバンドインターネットや i-mode に代表されるこれら新サービスによって、日本人のライフスタイルそのものも一変したと言っても過言ではありません。今後もこの流れはさらに加速しながら続いていくものと思われまます。

NTTグループは、これらの変革を真っ先に提案し先導してきたわけですが、同時に、激動する経営環境の中で自らを変革しながら新しい時代に適応する努力を懸命に続けてきたことは皆様ご承知のとおりです。このような激動の時代に、NTT一社体制から、NTTグループの体制へと、それぞれの所属組織は分かれても、空手道を通じて一貫して相互の連携を保ち発展させて来られた空手道連盟の構成員の皆様方に心より敬意を表します。毎年の大会開催を通じて深められてきた空手道愛好家のつながりは、グループの連携を一層高めていくことに必ずや大きく貢献することと確信します。

今後の電気通信産業とNTTグループにとって、経営環境は決して楽観できるものではありません。NTTグループが、この厳しい状況を乗り越え、新たな時代を開拓する原動力であり続けるために、NTTグループ空手道連盟を通じた人のつながりがさらに拡がり、発展していくことを心より期待致します。最後に、第十回NTTグループ空手道連盟全国選手権大会のご成功を心より祈念しご挨拶とします。

ごあいさつ

写真

NTTグループ空手道連盟
前会長 立花 佑介

NTT 空手道連盟が創設され、以来今年で10周年を迎えることとなりました。ここに、第十回記念大会を開催することとなりましたことを心よりお祝い申し上げます。10年の歩みを想うとともに、今後のさらなる発展を祈念し、現在までの連盟の成長を支えて頂いた皆様方に心から御礼申し上げます。

この間、NTTグループの数多くの空手愛好家の方が、連盟の名の下に心技体を研鑽し、武道とともに喜び、共に泣く経験を共有できたこと、NTT グループの中で、若手社員の精神鍛錬と強靱な精神の醸成を担い、ますます人と人との交流を深めながら成長し続けておりますこと、大変喜ばしいことと思います。

NTT グループは、まさに電話から新たな多様な情報通信サービスに向かう革新期にあります。NTT グループ空手道連盟の発展は、情報通信技術を中心とするNTTグループの事業の発展と武道の調和の中にあると思います。徒手空拳は、全ての行動の原点ともいべき行動指針です。空手により心技体を鍛錬し、人道主義に基づく人生観を習得され、技術開発と業務推進を通じてあまねく日本の産業の発展に寄与するマインドを醸成し、NTTグループの発展に一層貢献されんことを心よりご期待申し上げる次第です。

今後とも連盟構成員の皆様が、各所属組織の強みをいかし業務に邁進すると同時に、空手の発展に暑き心を大きく燃やし続けて、NTTグループ各社の連携、発展に尽くして頂くことを心より祈念致します。皆様の心身共のご発展を心よりお祈り致します。

大会役員

大会会長	高島 元	(NTT東日本 副社長)
大会副会長	星野 肇夫	(NTTエレクトロニクス)
実行委員長	高野 誠	(NTT通研)
実行副委員長	森田 稔	(東京)
実行委員	石原 肇	(東海)
実行委員	永坂 和春	(東京)
実行委員	佐藤 慎一	(データ)
実行委員	土田 淳一	(仙台)
実行委員	中嶋 晋二	(大阪)
実行委員	上川原 勉	(新潟)
実行委員	山角 修一	(鹿児島)
大会幹事	葉玉 寿弥	(NTT通研)
大会幹事	田中 勝志	(東京)

審 判 団

大会監査役	小野 勇	(東京)
大会監査役	浅谷 耕一	(NTT通研)
大会審判長	森田 稔	(東京)
副 審 判 長	石原 肇	(東海)
審 判 員	藤田 拓	(データ)
審 判 員	高野 誠	(NTT通研)
審 判 員	原 元一	(東京)
審 判 員	今野 正忠	(東京)
審 判 員	山口 澄	(東京)
審 判 員	秋永 弘	(東京)
審 判 員	二瓶 好美	(東京)
審 判 員	田中 康雄	(東京)
審 判 員	葉玉 寿弥	(NTT通研)

大会プログラム(2/2)

第四部 試合組手決勝

有級の部組手	決勝戦
シニア組手	決勝戦
有段の部組手	決勝戦
団体組手	決勝戦

第五部 閉会式

1. 役員・選手整列
2. 表彰

有級の部個人形	優勝・準優勝・3位
シニアの部個人形	優勝・準優勝・3位
有段の部個人形	優勝・準優勝・3位
有級の部組手	優勝・準優勝・3位
シニアの部組手	優勝・準優勝・3位
有段の部組手	優勝・準優勝・3位
団体組手	優勝・準優勝・3位
3. 国旗遙拝
4. 大会講評 大会監査役 浅谷 耕一
5. 閉会の辞 大会実行副委員長 森田 稔

個人形試合

有級の部

No	氏名	所属	得点
1	岩渕純也	工学院	
2	桜井 哲也	データ	
3	佐藤広一	工学院	
4	前田 徹	データ	
5	春木伸也	工学院	
6	下山 隆	データ	
7	森 隆幸	工学院	
8	杉本 武之	工学院	
9	長谷部 渉	工学院	
10	津村丈靖	工学院	
11	伊藤 徹	工学院	
12	清水 祐亮	工学院	
13	小林 昌雄	データ	
14	永井 慎介	工学院	

個人形試合

シニアの部

No	氏名	所属	得点
1	竹原 英樹	東京	
2	田中 種穂	東京	
3	篠原 一夫	四国	
4	二瓶 好美	東京	
5	山本 吉文	東京	
6	田中 康雄	東京	
7	永坂 和春	東京	
8	葉玉 寿弥	通研	
9	山口 澄	東京	
10	森田 稔	東京	
11	土田 淳一	東北	
12	高野 誠	通研	
13	秋永 弘	東京	
14	石原 肇	東海	
15	原 元一	東京	
16	茶谷 繁	東京	

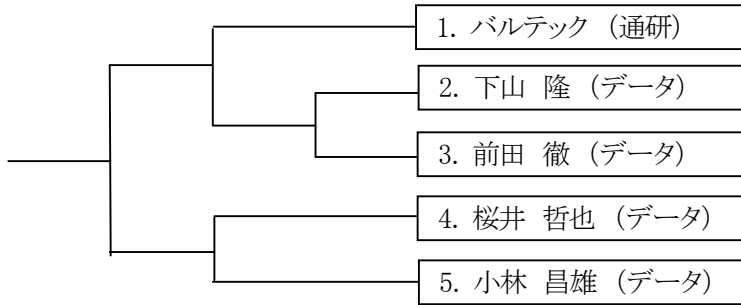
個人形試合

有段の部

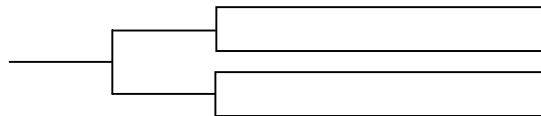
No	氏名	所属	得点
1	武藤 誠	工学院	
2	金子 東雲	データ	
3	大澤 篤史	工学院	
4	山本 哲也	データ	
5	諸橋 勝晴	工学院	
6	阿部 多恵子	通研	
7	田中 勝志	東京	
8	橘川 麻理	通研	
9	前大道 浩之	通研	
10	伏見 孝行	東京	
11	浜辺 秀典	工学院	
12	佐藤 慎一	データ	
13	木村 諭	東京	
14	藤田 拡	データ	

個人組手試合

有級の部

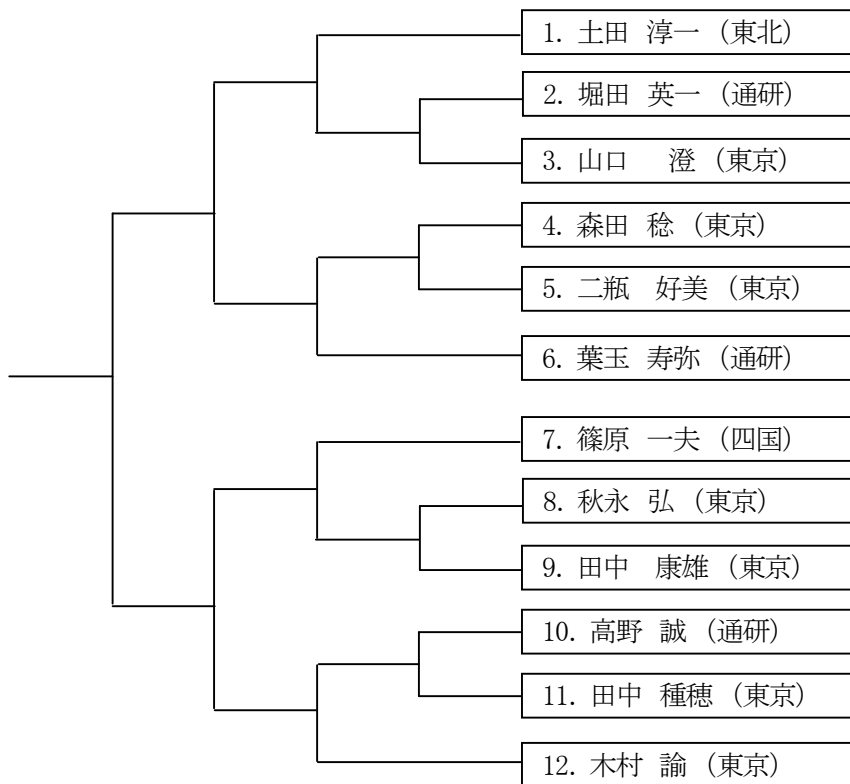


3位決定戦

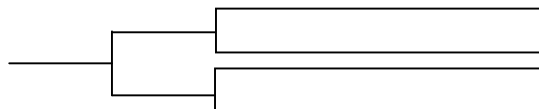


個人組手試合

シニアの部

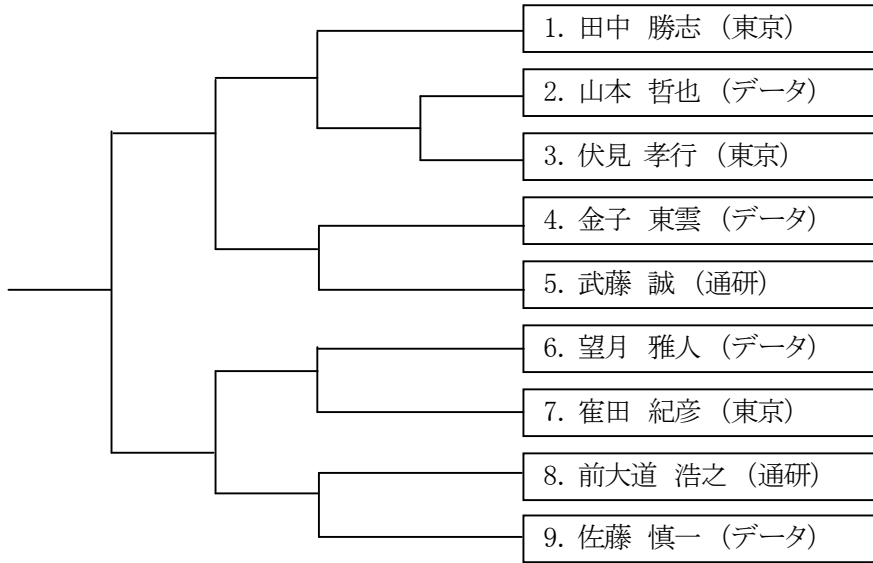


3位決定戦

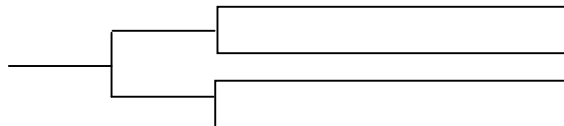


個人組手試合

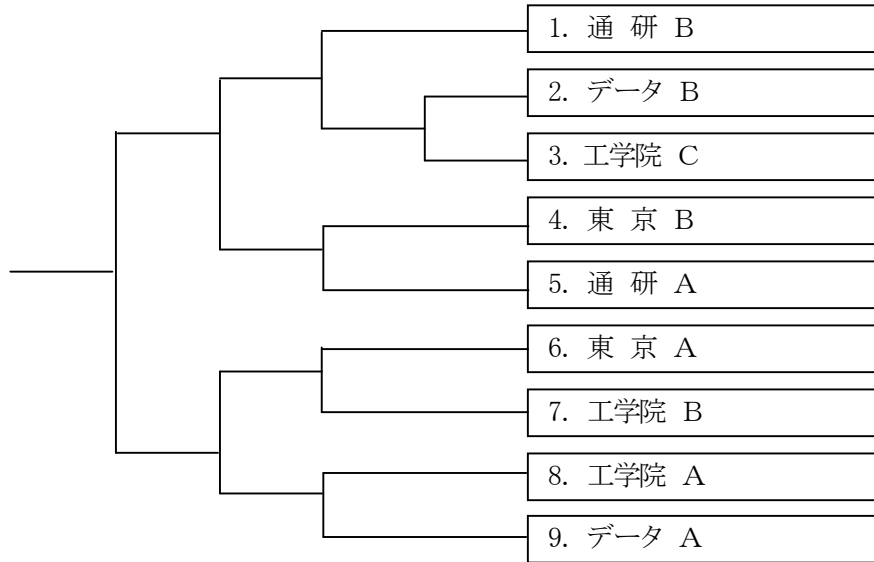
有段の部



3位決定戦



団体組手試合



東京 A		
監督	山口 澄	五段
大将	秋永 弘	三段
中堅	二瓶 好美	三段
先鋒	山口 澄	五段
補欠	田中 康雄	四段
補欠		

東京 B		
監督	森田 稔	参段
大将	田中 勝志	初段
中堅	伏見 孝行	初段
先鋒	霍田 紀彦	初段
補欠	森田 稔	参段
補欠		

工学院 A		
監督	浅谷 耕一	七段
大将	浜辺 秀典	参段
中堅	大澤 篤史	初段
先鋒	諸橋 勝晴	初段
補欠		
補欠		

通研 A		
監督	葉玉 寿弥	参段
大将	葉玉 寿弥	参段
中堅	前大道 浩之	三段
先鋒	武藤 誠	初段
補欠		
補欠		

通研 B		
監督	高野 誠	四段
大将	バルテック	三級
中堅	高野 誠	四段
先鋒	堀田英一	参段
補欠		
補欠		

工学院 B		
監督	浅谷 耕一	七段
大将	伊藤 徹	一級
中堅	永井 慎介	一級
先鋒	清水 祐亮	一級
補欠		
補欠		

データ A		
監督	佐藤 慎一	三段
大将	佐藤 慎一	三段
中堅	山本 哲也	初段
先鋒	望月 雅人	初段
補欠	下山 隆	八級
補欠		

データ B		
監督	金子 東雲	三段
大将	金子 東雲	三段
中堅	桜井 哲也	
先鋒	小林 昌雄	二級
補欠	前田 徹	
補欠		

工学院 C		
監督	浅谷 耕一	七段
大将	小柴 文人	三段
中堅	小川 智章	三段
先鋒	森藤 知英	初段
補欠		
補欠		